

ヒアリングにおける主な意見等

1 ヒアリング概要

■趣旨

西陣を中心とした地域の活性化検討のため、地域に住む方、働く方や西陣地域に関わる方に、地域の現状や課題、目指すべき将来の西陣地域の姿について、御意見や思いをお聞きする。

■主な聞き取り項目

- ①基礎項目（所属や西陣との関わり、活動のきっかけや思いなど）
- ②「西陣」の範囲について
- ③西陣地域の価値や西陣らしさ、誇るべきまちの魅力や資源
- ④西陣地域が抱えるまちの課題
- ⑤近年の西陣地域の変化
- ⑥西陣地域にふさわしい将来像、活性化の方向性（関連するキーパーソン、注目している新しい動き等）
- ⑦西陣地域の活性化に向けて推進すべき具体的な取組や施策
- ⑧その他、ヒアリング先に応じた聞き取り

■ヒアリング対象者

これまでに45人の方にヒアリングを実施した。

（参考 ヒアリング対象者内訳）

織物関係	7人
産業・商業	5人
観光	2人
不動産業	2人
歴史文化	10人
まちづくり	13人
金融機関	2人
学識経験者	4人

2 活性化に係る主な意見

コミュニティ	<p>○地域主体によるまちの活性化</p> <ul style="list-style-type: none">・地域主体の活性化・地域や子どもを巻き込む活動・新旧住民の交流・3年後に自走を目指す主導プロジェクト・コミュニティ豊かなまち・学区コミュニティをまちづくりの核に
生活文化・歴史・伝統文化	<p>○生活文化の継承・活用・魅力化</p> <ul style="list-style-type: none">・学生が京都の生活文化を感じつつ生活する仕組み・生活の中で生活文化を継承する・文化の入口は敷居を下げて、まずはなじんでもらうことが必要・奥深い文化をすべてオープンにするのではなく、ミステリーを残しておく・西陣の生活を「観光」や「西陣織」の活性化に繋げる・お茶の文化を活かした活性化・生活の中に歴史が生きているまち「ディープ京都」を目指す・地域住民の心の豊かさを高め、それが「西陣の文化」になるような活性化・庶民に共通するアイデンティティをまちづくりのテーマとする・活性化よりも生活文化の発掘と継承が重要・伝統文化がある背景を掘り下げ、引き継いでいく・生活や歴史文化を形だけではなく、中身も含めて残していく・今までの文化を守るだけでなく、新しい文化を作っていく <p>○西陣らしい歴史・文化の継承</p> <ul style="list-style-type: none">・相手を喜ばす美の空間をつくる・文化を支える気風を育てる・歴史認識を持つことによって愛着を生み出す <p>○日本文化の中心としての情報発信</p> <ul style="list-style-type: none">・日本文化の中心として世界に発信していく <p>○信仰に基づく祭りの復活</p> <ul style="list-style-type: none">・感謝の気持ちを大切にした祭りの復活 <p>○文化芸術のまち</p> <ul style="list-style-type: none">・アーティストが多く住むまちにする

西陣織	<p>○西陣織の技術やデザインを活かした新たな展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国に西陣織の販路を見出す ・西陣織の持つ技術のストックを活かし、新しいチャレンジの促進 ・産地での新たなものづくりチャレンジ ・アイディア、やる気のある人とのコラボ ・西陣織の高級路線からの路線変更 ・アート・デザインの拠点としてのまち ・本物のものづくりにこだわり、それが見極められ、評価される <p>○西陣織・着物の利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西陣織を皆で着ることからはじめる ・着物文化の拡大 ・西陣で本物を買える環境づくり ・着物文化の若者への普及・アプローチ
新たなものづくり	<p>○地域内の資源を活かした新たなビジネス起こし・既存産業の体力強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・持続力のある企業、強い経営者をつくることが重要 ・観光と福祉の掛け合わせによるビジネス ・産業政策の必要性 ・地域内で経済が循環する ・企業誘致・オフィスの誘致 ・デザインとテクノロジーによる産業活性化 <p>○ものづくり分野における若手育成・チャンスの提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新しいことにチャレンジできる環境づくり ・ものづくり分野の若手育成 ・芸術特区・イノベーション人材 ・観光よりも職人のまちを取り戻す <p>○クリエイター・職人のつながりづくり・コラボレーション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西陣の中でつながりを作っていく ・職人同士のつながり、職人データベースの作成 ・アーティスト・ものづくりのまち ・異業種でのつながり ・クリエイティブな仕事が集まる場所に
職住一致	<p>○職と住のある地域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職と住が近接した地域であり続ける

<p>商業・賑わい</p>	<p>○まちの賑わい創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 買い物ができる場所，飲食のできる場所を増やすことが必要 ・ 夜市の開催 ・ 空き店舗対策 <p>○商店街の連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 商店街同士の連携・一体化 <p>○大学生・若者のチャレンジをまちの活性化に活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大学生・若者の参加による商店街の活性化・施設運営 ・ 若い人の出店促進
<p>観光</p>	<p>○西陣らしい観光のあり方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 西陣らしい賑わいの質の検討 ・ 自転車による回遊の仕組み ・ 着物をテーマとした観光 ・ お寺の活性化 ・ 地域住民の観光ガイドを養成 ・ 西陣方式の民泊の推進（地域との折り合いを考えた民泊） <p>○体験型観光ビジネス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 体験型観光への対応 ・ 西陣の技術と歴史を活かした文化観光の創出 ・ 文化資産を活用した観光ビジネス ・ 工房を観光スポットに
<p>京町家・景観</p>	<p>○西陣らしい景観づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 京町家だけではないまち全体の景観づくり ・ 今あるものを活かしてもう一段階，綺麗な町を目指す ・ 美しい町並みづくり ・ 歩いてほしい場所に石畳などを整備 <p>○京町家や空き家活用の促進・路地文化の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 京町家への関心を高める ・ 京町家の新しい使い方（社会的利用） ・ 路地文化を資源としたまちづくり ・ 改修コストの回収を考えた空き家の活用手法 ・ 形だけでなく中身（生業など）のある町並み

<p>ブランド・イメージ</p>	<p>○西陣地域の新たなブランディング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新しい西陣のブランディング (例えば) 文化を発信できる大人の成熟都市 職人が住む町 季節を感じ、信仰を重んじる大人の町 ・うらやましい、ここに住みたいと思われるまち <p>○西陣らしい情報発信手法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・和歌による情報発信 ・西陣のホームページ ・連続講座の開催 ・上京おもてなし大使
<p>交通・拠点等</p>	<p>○交通利便性の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通利便性の向上 ・観光客の交通 <p>○魅力や回遊性向上に向けた拠点整備・イベントの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・拠点整備のできる敷地の活用 ・人を集めることのできる場所づくり (例えば公共的なアートセンター) ・西陣デザインセンターの設置 ・人の流れをつくることのできる拠点施設 ・西陣織会館のリニューアル・産地の拠点化 ・文化資産を増やすために街区スケールでの整備 (モデル街区の整備) ・今出川通を軸としたまちづくり
<p>その他 (人材・マネジメント)</p>	<p>○資源や人材のつながり等によるマネジメント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遊休不動産・空き家の活用からエリア全体のマネジメントへ ・西陣織工業組合を「地域組合」へと発展 ・人と人をつなげる人、総合プロデューサーが必要 ・西陣織と商店街のコラボレーション ・金融機関のまちづくりへの巻き込み ・まちづくりファンド ・全体最適を考える風土をつくる ・チームによるコーディネート機能 ・収入を得られ持続性のある活性化の取組 <p>○外部からの人材、ビジネスの導入による活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内発型の変革は難しいため、外からの (よそ者の) 関わりの継続性が重要 ・新たな人材の受け入れ・ネットワークづくり ・メンター (支援者) に魅かれて人材が集まるまちに